

上田市教育委員会 1月定例会会議録

1 日 時

平成 21 年 1 月 21 日 (水)

午後 2 時 30 分から 3 時 05 分まで

2 場 所

上田市教育委員会(やぐら下庁舎) 2階会議室

3 出席者

委 員

| | |
|----------|-------|
| 委 員 長 | 西田 不折 |
| 委員長職務代理者 | 金子 泰子 |
| 委 員 | 生田千鶴子 |
| 委 員 | 春原 秀一 |
| 教 育 長 | 森 大和 |

説 明 員

小菅教育次長、北沢教育参事、保科教育総務課長、小野塚学校教育課長、原澤生涯学習課長、中部文化振興課長、古平体育課長、清水丸子地域教育事務所長、竹内社会教育課長、荒井真田地域教育事務所長、児玉武石地域教育事務所長、手塚第一学校給食センター所長、西沢第二学校給食センター所長、金井丸子学校給食センター所長、浅野中央公民館長、渋沢西部公民館長、古川城南公民館長、細川塩田公民館長、坪田上田図書館長、大滝上田情報ライブラリー館長、掛川市民会館長、増田上野が丘公民館長、佐藤川西公民館長、藤塚丸子公民館長、芳沢真田公民館長、下村武石公民館長

< 報告事項 >

1 平成21年成人式について

資料1により原澤生涯学習課長説明

生田委員

実行委員の皆さんには成人式とはどういうものか、実行委員の立場とは何かをよく考え、式のイメージをしっかりと持って臨んでいただきたい。実行委員にとっても式が終わってから、いい式だった、関わって良かったという思いになるようなものにしてほしい。ある会場では笑いながら進行していたところがあった。進行の仕方で式の雰囲気は全く違うものになる。何年か過ぎてみて自分でどう思うか。そんな点が残念であった。

春原委員

2点お話ししたい。1点目は会場ですべてのアンケートからどんな思いが伺えるかという点。2点目は式の内容に関する点であるが、私が出席した会場の一つでは一人一人が20秒で自己紹介と将来の思いを発表する場があった。会場の参加人員等にもよるが地域の特色が出ていて良かった。一方、頂いた資料を見ると式次第の中で各地域に共通しているのは開式の言葉、式辞、閉式の言葉の3つである。新成人代表の言葉は誓いの言葉としてやっている所が2地区、意見発表、成人者の答辞という所もあった。市民は成人式に何を願っているのか。誓いの言葉がいいのか、意見がいいのか、答辞がいいのか。また来賓の紹介がないのに祝電披露を行なう所があった。そして式次第の中に記念品贈呈がなく何もしない所もあったし、式次第の中に記念品贈呈があり贈呈品についてのコメントまで入れた所もあった。地域の特質性、伝統を踏まえて行なうのは大事だが、市民の気持ちをどう受け止めどう成していくか。共通できる所は共通するなど上田市としてどう方向づけるかを考える必要がある。

金子委員

成人式の参加は5回目であるが、来賓の方のスピーチが不況を反映する厳しい内容で、まさに時代を映す式典であった。しかし、新成人は、スピーチの中でしっかり仕事を探したいと述べるなど、厳しい時代背景が逆に、元気な若い人たちにとってはよい刺激になっているようでもあり、頼もしく感じた。

今年度は、記念品の説明をさせていただいたが、受ける成人の代表者がそれに対する応答の言葉を準備してくれていて嬉しかった。どのような場面においても対話が成立することが大事だと思う。

恩師の先生方の話もすばらしく、新成人も喜んで聞いている様子だった。

- 2 国史跡上田城跡の石段手すり設置工事について
資料 2 により中部文化振興課長説明

西田委員長

予算はどの位か。

中部文化振興課長

294,000円程である。

金子委員

階段で怪我をした人は大丈夫であったか。

中部文化振興課長

特に大きな怪我ではなかった。

- 3 子ども文化祭について
資料 3 により中部文化振興課長説明

質疑意見なし

- 4 行事共催等申請状況について
資料 4 - 1 により保科教育総務課長説明

質疑意見なし

資料 4 - 2 により小野塚学校教育課長説明

質疑意見なし

資料 4 - 3 により中部文化振興課長説明

質疑意見なし

5 その他

荒井真田地域教育事務所長

長野県中学校スキー大会が 1月 17日から 19日に白馬村で行なわれた。菅平中から 38名が出場し、内 11名が 2月 4日から 7日に岐阜県高山市で開催される全国中学校スキー大会に出場する権利を得た。明日午後 2時から市長表敬訪問をする。女子アルペン大回転では 1年生の伝田佳代選手が県 1位になり活躍が期待される。

西田委員長

活躍を期待したい。

竹内社会教育課長

現在東京国立博物館で慶応義塾大学創立 150周年記念福澤諭吉展を開催している。この中で福澤諭吉の教えを受けて実業を起こした 7人の中に上田市出身の下村亀三郎氏がおり下村さんの資料も展示されている。展示にあたっては丸子郷土博物館、下村さんの直系子孫の下村恵一さん、会長が慶応 OB であるシナノケンシ(株)の 3者が共同して資料提供した。1月 10日から 3月 8日まで東京国立博物館、5月 2日から 6月 14日まで福岡市の美術館、8月 4日から 9月 6日まで大阪市立美術館で巡回展示される。下村さんに関しては広報うえだでも取り上げる予定である。

浅野中央公民館長説明

公民館だよりについて説明

西田委員長

以上で 1月の定例会を閉じさせていただく。